



問 入学後の児童の状況を分析・評価することで、問診が有効に機能

問 就学時健診において何らかの問題を指摘された児童が、入学後どのような学校生活を送っているのかを関係者とともに検証すべきではないか。

必要では 就学時健診の結果検証が



藤田 仁志
無所属

問 社会構造等の変化により市政運営はこれまで以上に厳しくなると想定される。この難局を乗り切るためには、対話、決断、実行といった責任が果たせる首長が必要である。羽田市政の継続が最善と考えるがどうか。



須藤 猛
新政クラブ

羽田市政の継続は

能しているかどうかを検証し、的確な課題把握につなげていくことが重要であると考えている。個別の検証報告については、保護者や幼稚園、保育所の理解を進める中で、来年度中に行っていきたい。



託されたばらプロジェクト
100年
今までもこれからも
PASS THE ROSE FUKUYAMA
市制施行100周年記念事業のシンボルマーク

答 市民の皆さまから負託を受けている任期まで、職責を全うすることが私に課せられた使命である。市制施行100周年に係るさまざまな記念事業や取り組みをやり切ることや、今日の少子高齢化や人口減少を見据えたさまざまな取り組みを着実に進めていくことなどに全力を傾注していきたい。

平成26年度一般会計・特別会計決算を審査

第5回臨時会（11月9日に開催）に提案された平成26年度の一般会計と11の特別会計の歳入歳出決算認定議案12件を、一般・特別会計決算特別委員会（委員19人）を設置し、11月9日から13日まで審査しました。

9日と10日に帳簿等の書類審査、11日と12日に質疑を行い、各会計の予算が効果的に執行されているかなどを審査しました。13日には、それぞれの会計について討論を行い採決し、決算特別委員会として、それぞれの決算を認定することに決定しました。

なお、この結果は12月定例会の初日（12月1日）に委員長報告を行いました。



決算特別委員会

平成26年度 会計別決算状況

区分	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額
一般会計	1,730億8,865万5千円	1,685億8,946万円	44億9,919万5千円
都市開発事業特別会計	8億2,624万7千円	6億6,201万円	1億6,423万7千円
集落排水事業特別会計	3億6,668万3千円	3億6,532万4千円	135万9千円
国民健康保険特別会計	493億6,295万1千円	481億5,988万2千円	12億306万9千円
介護保険特別会計	368億5,091万9千円	364億3,079万7千円	4億2,012万2千円
後期高齢者医療特別会計	49億2,240万7千円	49億1,343万7千円	897万円
食肉センター特別会計	5,817万3千円	5,719万3千円	98万円
駐車場事業特別会計	6億4,023万5千円	2億5,284万円	3億8,739万5千円
商業施設特別会計	10億3,425万5千円	8億4,008万8千円	1億9,416万7千円
母子父子寡婦福祉資金貸付特別会計	1億9,557万2千円	7,488万5千円	1億2,068万7千円
誠之奨学資金特別会計	8,443万2千円	388万4千円	8,054万8千円
財産区特別会計	5,223万9千円	445万1千円	4,778万8千円
特別会計小計	943億9,411万3千円	917億6,479万1千円	26億2,932万2千円
合計	2,674億8,276万8千円	2,603億5,425万1千円	71億2,851万7千円